

西澤茂治先生

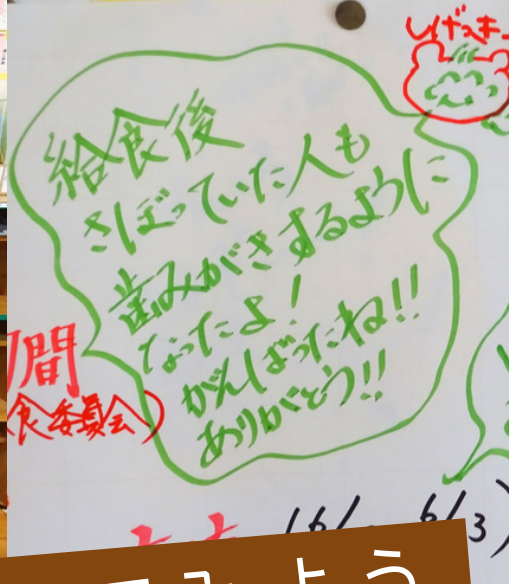
(高森南小)

の「極意」

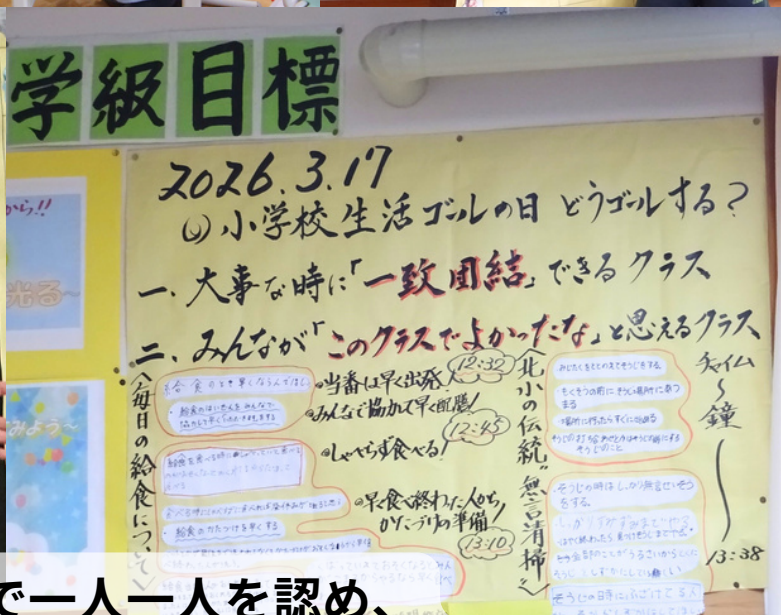
伝承道場

訪問

元気で明るい



観て、聴いて、やってみよう



誉め言葉のシャワーで一人一人を認め、
同時にクラスに友達のよさを伝えている

西澤先生は、元気はつらつで子どもたちと関わりながら授業を進めていました。頑張りや得意なことをヒントに誰のことが当てるとい活動「だれでしょう? この友達は・・・」の様子を参観させてもらいました。先生が子どものよさを伝えたり、子どものささやきを取り上げたりしながら、自分のよさを自覚したり、友だちのよさを理解する活動でした。“子どもの安心感を大切にしながら、教師も楽しむ”ことが大事という言葉が印象的でした。授業が学級経営であるという西澤先生の言葉に納得しました。友達のよさを伝える「感じ辞典」や3（サンキュー友達）・7（ナイス友達）・8（ハッピー友達）の日の意味づけも話してくださいました。子どものよさを伝えるために様々な活動を工夫している西澤先生でした。

8月27日 (水)